

私にもできる獣害対策



林業振興課 林業振興係
☎0824・73・1124

山の田畑の楽しさアップ(その11)

前号で覚えた剪定鋏はさみの使い方、マスタでできましたか？

果樹の剪定って面白いな！なんて考えて果樹の苗を植えたあなたや、これから植えようと思っっているあなたに、今回はとっておきの苗を守る豆知識を教えます。

今月の豆知識

果樹の苗は1年目をどう守るかが勝負。イノシシに掘り起こされたりシカに食われたりしないように、柵の中に植えたからといって安心はできません。

竹を使って切断防止

果樹苗の大敵は、地面近くでスパッと苗を切ってしまうノウサギやネズミ。それに、意外と多いのが刈り払い機によるうっかり切断です。

竹やぶに行き、できるだけ青々とした去年生えたマダケかモウソウダケを伐ります。太さが10センチくらいのところ、50〜60センチを切り出してください。

節は鋏の柄を突っ込んでトントンや

るか、ハウス用のパイプの切れ端を突っ込んでトンカチで叩いてくり貫きます。

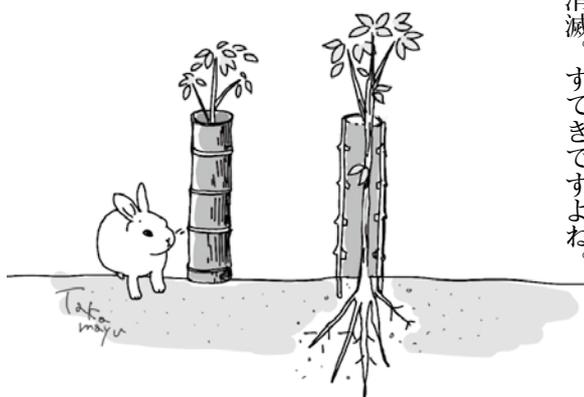
果樹苗は一本棒みたいなものなので、この筒を苗の上からかぶせて地面に10センチくらい埋め込み、しっかりと踏み固めます。竹筒はウサギやネズミにかじられないですし、刈り払い機が当たればすごい音がするので、苗を切ってしまうなんてことも防げます。

自分で割れてくれる

塩ビ管でもノウサギやネズミは防ぐことができるかも知れませんが、刈り払い機には無力です。それに、筒の上で枝が何本も出れば除去できませんし、苗が太れば食い込んでしまいますね。

若い青竹は時間が経てば割れたり腐ったりしやすいので、役目が終われば自然消滅。すてきですよ。

近畿中国四国農業研究センター 井上雅央



安心・安全な毎日のために



平成25年度
全国統一防火標語

『消すまでは
心の警報 ONのまま』

◎春の火災予防運動を実施!!

3月1日から7日までの1週間、全国一斉に「春の火災予防運動」が実施されます。この時期は特に空気が乾燥し、ちよつとした不注意から火災が発生しています。

火の元・火の取扱いには十分注意してください。

◎除雪中の事故防止に努めましょう!

毎年、除雪中の事故が数多く発生しています。また、除雪などの作業による過労で体調不良になる方も多くいます。健康管理と安全管理を図り、次のことに注意しましょう。

- 一人では作業しないようにしましょう。
- 凍結した路面を歩く際には転倒に十分注意しましょう。

庄原消防署 ☎0824・72・9911
東城消防署 ☎08477・2・4005

分注意しましょう。

● 屋根の雪下ろしをする場合は、登り降りや足場に注意し、ロープなどで身体を固定したり、ヘルメットを着用したりするなどして、安全管理を徹底しましょう。

● 暖かい日は、屋根の雪が滑りやすくなっています。屋根の雪下ろしや軒下での作業はやめましょう。

● 除雪機を使用する時は着衣の巻き込みに注意し、機械に雪が詰まったときはエンジンを止めてから雪かき棒を使用し取り除きましょう。

◎住宅用火災警報器は正しく設置!!

住宅用火災警報器は全ての住宅に設置が必要です。まだ設置されていないお宅は早急に設置してください。

また、せっかく取り付けても、設置場所や位置の間違えると感知が遅くなり、逃げ遅れにつながります。説明書などをよく読み、正しく設置してください。

